

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

安定した部品を提供し、顧客や取引先など、すべてのステークホルダーの満足度や利益が最大化されるように事業を推進するとともに、客観性と透明性の高い経営を表現することで、地域、そして世界のモノづくりにおいて発展に貢献する企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	金属部材の廃材ロス低減 (付随している部材削減・電気使用量・労働時間削減にも貢献)	原材料費率低減 17.55%(令和6年実績) 令和9年5月期までに1%減
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	女性役職者の登用	女性役職者の登用 令和6年5月現在 1名 令和9年 3名以上
☑ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	環境配慮の観点により、梱包副資材の使用を低減	売上に占める梱包副資材費用の比率の削減 令和6年 0.18%(実績) 令和9年 0.15%

<パートナーシップ>

製造業である当社は、顧客・取引先・従業員との間に環境・社会・経済を配慮した事業活動を継続発展させ、全ての信頼関係を構築する。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・金属部材の廃材ロス低減 (付随している部材削減・電気使用量・労働時間削減にも貢献) 切削加工時の仕損じについては、大幅に改善している。しかし、世界情勢として物価高騰の煽りを受け、材料費の高騰により、目標達成に至らなかった。	原材料費率低減 18.55%(2018年実績) 令和6年5月期までに2%減	材料費率低減 17.55%(2024年実績)
☐ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	・女性役職者の登用 女性の活躍の場を広げることで、多様性のある社会において女性が働きやすい環境を推進し、目標通りに達成できた。	女性役職者の登用 令和3年5月現在 0名 令和6年 1名以上	女性役職者の登用 1名(令和6年5月)
☑ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・プラスチック製資材からバイオマス資源資材の導入 検討したが、取引先からの品質管理の問題で実用には至らず、目標は未達だった。	令和3年5月現在 未実施 令和6年までに1品目以上実施予定	実績なし

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。